

在学採用説明会

2021年度 日本学生支援機構

在学中に貸与奨学金を希望する皆さん

島根リハビリテーション学院における 出願の手引き【貸与】

スカラネット入力期限 4月22日(木)23:00まで

マイナンバー提出期限 4月30日(金)必着【日本学生支援機構】

日本学生支援機構(JASSO)の奨学金は、勉学に励む意欲と、それにふさわしい能力を持った学生にだけ、貸与する(借りる)ことが可能です。

- ✓ **貸与型**の奨学金です。
→ 借りたお金は返す(**返還**)義務があります。
- ✓ 1年ごとに**継続の審査**があります。
→ 自動更新ではありません。
- ✓ 奨学金の手続きをするのは、保護者ではありません。
→ 契約者は皆さん自身です。
自覚したうえで、主体的に手続きを進めてください。

学院から推薦しても・・・

日本学生支援機構にて審査があります。
書類提出が遅くなる場合、日本学生支援機構の
審査を受けられない可能性があります。
その場合、採用されることはありませんのでご注意ください。

また、審査の結果**不採用**になることがあります
ので、よく理解して申し込みをしてください。

第一種奨学金から第二種奨学金奨学金へ変更(移行)する場合

すでに第一種奨学金の貸与を受けている方が、
第二種奨学金への変更(移行)を申請し、
審査で移行が認められた場合は、

4月から6月までの間は、旧奨学金の振込があるので、
この期間は「併用貸与」ということになります。

そのため、この期間のみ併用貸与基準の審査が行われ、
審査の結果併用貸与が認められない場合、重複して
貸与を受けた期間(今年度4月から6月の旧奨学金貸与額)の
金額を採用後に返金する必要が出てきます。

給付奨学金を受給している場合

給付奨学金の支給を受けている期間中、決定区分により
第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

	貸与月額 (自宅通学)	貸与月額 (自宅外通学)
第Ⅰ区分	0円	0円
第Ⅱ区分	0円	0円
第Ⅲ区分	23,800円 (29,400円)	18,300円

生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は上表の()内の金額になります。

毎年マイナンバーを利用し、所得状況を確認の上支援区分を見直します。

島根リハビリテーション学院における 手続きの流れ①【在学採用】

1.説明会への参加

説明会に参加し、採用までの流れについて把握してください。

2.書類送付(学院→新入生)

スカラネット入力下書き用紙、「マイナンバー提出書」のセット、スカラネット入力時に必要なID・パスワード、返信用封筒を郵送します。(4月13日発送)

3.書類返送(新入生→学院)

学院から郵送された書類に同封されている返信用封筒に、給付奨学金に申込をする方は「給付奨学金確認書」、貸与奨学金に申込をする方は「確認兼個人情報情報の取扱いに関する同意書」を入れて学院に郵送してください。

4.スカラネット入力下書き用紙の記入

「スカラネット入力要領【貸与】」を参照し、下書き準備用紙の記入をしてください。疑問点等あれば、学院奨学金担当者にお問い合わせください(オフィスアワー)。※オフィスアワーについては後述します。

5.スカラネット申込 ※4月22日(木)23:00まで

期限までにスカラネットから申込をしてください。

5. マイナンバーの提出

マイナンバー提出書のセット内にある、「マイナンバー(個人番号)の提出方法」を参考に、**簡易書留**で日本学生支援機構宛に送付する

※スカラネット入力後1週間以内

4月30日(金)必着

7. 採用者説明会

6月下旬頃(予定) 奨学生証、返還誓約書を説明会で配布します。
返還誓約書に署名をし、提出していただきます。

6. 振込の確認

初回振込は 6月11日(金) の予定です。

通帳記帳等で確認してください。

提出書類に不備がある場合、振込が遅くなる場合があります。

例年、採用者説明会を行っていますが、コロナウイルスの状況によりスケジュールが変更になる可能性があります。

奨学金を申請された方の「学力・人物」の審査を学院が行い、日本学生支援機構へ推薦し、日本学生支援機構が家計を含め審査をします。

学力・家計は希望する奨学金の種類によって変わります。

【年収・所得の上限額の目安】

(単位：万円)

学 種	設置 者	世帯 人数	通学 形態	給与所得者の世帯＜年間の収入金額＞			給与所得以外の世帯＜年間の所得金額＞		
				第一種	第二種	併用貸与	第一種	第二種	併用貸与
大 学	国・公立	3人	自 宅	662	1,012	603	289	604	248
			自宅外	729	1,059	670	336	651	295
		4人	自 宅	742	1,096	680	345	688	302
			自宅外	800	1,143	747	392	735	349
	私立	3人	自 宅	735	1,063	676	340	655	299
			自宅外	795	1,110	743	387	702	346
		4人	自 宅	804	1,147	753	396	739	353
			自宅外	851	1,194	808	443	786	400
短 期 大 学	国・公立	3人	自 宅	640	997	582	274	589	233
			自宅外	707	1,044	649	321	636	280
		4人	自 宅	720	1,081	659	330	673	287
			自宅外	785	1,128	726	377	720	334
	私立	3人	自 宅	706	1,043	647	320	635	279
			自宅外	773	1,090	715	367	682	326
		4人	自 宅	784	1,127	725	376	719	333
			自宅外	831	1,174	788	423	766	380
専 修 学 校 (専 門 課 程)	国・公立	3人	自 宅	612	977	553	254	569	213
			自宅外	676	1,022	617	299	614	258
		4人	自 宅	692	1,061	630	310	653	267
			自宅外	756	1,106	695	355	698	312
	私立	3人	自 宅	702	1,040	643	317	632	276
			自宅外	766	1,085	707	362	677	321
		4人	自 宅	781	1,124	720	373	716	330
			自宅外	826	1,169	783	418	761	375

家計審査はマイナンバーで行いますが、状況によって別途証明書の提出が必要になる場合があります。

自身が社会的養護を受けている場合も証明書類の提出が必要です。

P.33の収入計算欄で該当するものがある場合、「奨学金案内」P.34-35で指定された証明書類を提出してください。

- ・2019年1月2日以降に就職・転職、退職・休職した
- ・2019年1月2日以降に開業した
- ・生計維持者が海外に居住している
- ・失業手当・傷病手当・年金を受給している
- ・児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当を受給している
- ・援助を受けている
- ・2019年、海外で働いていた

生計維持者は父母がいる場合、働いていなくても2名が生計維持者です。離婚してひとり親の場合は1名となります。

生計維持者についての考え方はP.12-13を確認してください。

特別控除を希望する場合はP.39を確認し、指定されている提出書類を提出してください。

提出書類に不備がある場合は控除は認められません。

また、医療費は「治癒」したものについては控除は認められません。

領収書は返却できませんのでご注意ください。

※本人の医療費は控除できません。

		2018年以降 入学者		2017年度以前 入学者	
第一種奨学金 (無利子)	通学形態	自宅	自宅外	自宅	自宅外
	最高月額	53,000円	60,000円	53,000円	60,000円
	最高月額 以外の 月額	40,000円 30,000円 20,000円	50,000円 40,000円 30,000円 20,000円	30,000円	
第二種奨学金 (有利子)	月額	20,000～120,000円 (1万円単位で選択)			

① 第一種奨学金（併用貸与含む）・第二種奨学金 学力基準

項目	「第一種奨学金のみ」又は「併用貸与」	
<p><2021年度入学者> (1年生)</p>	<p>いずれかに該当</p>	<p>①高等学校又は専修学校高等課程最終2か年の成績の平均が、各学校区分において以下の基準を満たすこと。</p> <p>大学・短期大学：3.5以上</p> <p>専修学校（専門課程）：3.2以上</p> <p>②上記①の基準を満たさない場合であっても、生計維持者の住民税が非課税（市町村民税所得割額が0円）である者、生活保護受給世帯の者又は社会的養護を必要とする者（児童養護施設等入所者、里親による養育を受けている者等）であって、次のア又はイのいずれかに該当する者。</p> <p>ア. 特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p> <p>イ. 学修に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p> <p>③高等学校卒業程度認定試験合格者であること。</p>
<p><2017～2020年度入学者> (2年生以上)</p>		<p>①本人の属する学部（科）の上位1/3以内であること。</p> <p>②上記①の基準を満たさない場合であっても、生計維持者の住民税が非課税（市町村民税所得割額が0円）である者、生活保護受給世帯の者又は社会的養護を必要とする者（児童養護施設等入所者、里親による養育を受けている者等）であって、次のア又はイのいずれかに該当する者。</p> <p>ア. 特定の分野において、特に優れた資質能力を有し、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p> <p>イ. 学修に意欲があり、特に優れた学習成績を修める見込みがあること。</p>
<p><2016年度以前入学者> (2年生以上)</p>		<p>本人の属する学部（科）の上位1/3以内であること。</p>

「第二種奨学金のみ」

次の①～④のいずれかに該当すること。

- ① 出身学校又は在籍する学校における成績が平均水準以上と認められること。
- ② 特定の分野で特に優れた資質能力を有すると認められること。
- ③ 学修に意欲があり学業を確実に修了できる見込みがあると認められること。
- ④ 高等学校卒業程度認定試験合格者で、上記①～③のいずれかに準ずると認められること。

※すでに第一種奨学金の貸与を受けており、追加で第二種奨学金に応募する場合は、第一種奨学金の出願資格を充たす必要があります。

機関保証制度とは

保証機関に保証を依頼し、連帯保証を受ける制度

※一定の保証料が毎月の奨学金から引かれます。

※保証料(例) ※「日本学生支援機構ホームページ」参照

【第一種】

月額50,000円→月額1,786円 振込額 48,214円

【第二種】

月額80,000円→月額4,320円 振込額 75,680円

人的保証制度とは

連帯保証人/保証人が連帯保証をする制度

- 連帯保証人の選任条件：原則、父母
- 保証人の選任条件：原則、おじ、おば・兄弟姉妹など
65歳未満の4親等以内の親族

■保証人の選任条件：原則、おじ、おば・兄弟姉妹など
65歳未満の4親等以内の親族



選任条件にあてはまらない人を選任する場合、
保証人の資産等に関する証明書類の提出が必要です。

マイナンバーカードやマイナンバー通知カードが手元にない場合、書類送付に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしてください。



マイナンバー提出にあたっての必要書類【参考】

提出必要書類(確認書類)の用意

申込者本人と生計維持者の確認書類【注意①】をご用意ください。

1. 申込者本人

「番号確認書類」と「身元確認書類」の両方を提出

「マイナンバーカード」
を持っている

番号確認書類	マイナンバーカードの うら面のコピー
身元確認書類	マイナンバーカードの おもて面のコピー

「マイナンバーカード」
を持っていない

番号確認書類	次のいずれか1点
	・「個人番号記載の住民票の写し」【注意②】のコピーまたは原本
	・「住民票記載事項証明書」【注意②】のコピーまたは原本
	・「通知カード」のコピー【注意③】

身元確認書類	次の⑦または⑧の「氏名」と「生年月日」が 記載(印字)されたページのコピー
--------	--

- ⑦ 次のいずれか1点
パスポート、運転免許証、在留カード、
特別永住者証明書、障害者手帳、療育手帳、
小型船舶操縦免許証、写真付きの学生証【注意④】、
写真付きの生徒手帳(在学証・生徒証明書・身分証明書のページ)【注意④】
- ⑧ 次のいずれか2点
(1点のみ提出された場合は、書類不備となります。)
健康保険証【注意⑤】(記号・番号を塗りつぶして提出)、
学生証(写真なし)【注意④】、在学証明書【注意④】、
生徒手帳(写真なし)(在学証・生徒証明書・身分証明書のページ)【注意④】、
年金手帳、戸籍の附票の写し(謄本若しくは抄本も可)、
住民票の写しまたは住民票記載事項証明書【注意②⑥】

最新の身元確認書類は、機構
ホームページにて確認できます。
<https://www.jasso.go.jp/shogakuin/mynumber/riyo/index.html>



卒業生の方

「マイナンバーカード」をお持ちの場合は、「マイナンバーカード」のコピーを用意してください。
「マイナンバーカード」をお持ちでない場合は、例えば、番号確認書類として「通知カード」【注意③】のコピー、
身元確認書類として「健康保険証」【注意⑤】と「住民票または住民票記載事項証明書」【注意②⑥】のコピーを用意してください。

2. 生計維持者

スカラネットに入力する人と同じ人 (原則父母2名)

「マイナンバーカード」
を持っている

番号確認書類	マイナンバーカードの うら面のコピー
--------	--------------------

「マイナンバーカード」
を持っていない

番号確認書類	次のいずれか1点
	・「個人番号記載の住民票の写し」【注意②】のコピーまたは原本
	・「住民票記載事項証明書」【注意②】のコピーまたは原本
	・「通知カード」のコピー【注意③】

各確認書類の注意点

- 【注意①】 全ての書類について、有効期限を確認してください。
提出時点で有効期限が切れている書類は、書類不備の扱いとなります。
- 【注意②】 「住民票の写し」及び「住民票記載事項証明書」は、発行日・発行印があり、発行日が6カ月以内のものが有効です。
- 【注意③】 「通知カード」の発行は令和2年5月25日に廃止されたため、通知カードに記載の住所・氏名等記載事項に変更があった場合は使用できません。また、個人番号通知書は使用できません。
- 【注意④】 「生徒手帳」や「在学証明書」等は、氏名と生年月日の両方が記載(印字)されているものに限り、提出することができます。どちらか一方でも記載(印字)されていない場合は、他の書類を用意してください。
- 【注意⑤】 健康保険証等は、コピーを取り、保険者番号及び被保険者等記号・番号を読み取れないよう塗りつぶして提出してください。
- 【注意⑥】 番号確認書類として「通知カード」のコピーを提出する場合に限り、「住民票の写しまたは住民票記載事項証明書」を身元確認書類として提出することができます。

(補足) 生計維持者の番号確認と身元確認は、奨学金を申し込む本人が行うこととなります。生計維持者の身元確認書類は提出不要ですが、日本学生支援機構でも確認できるよう番号確認書類の提出をお願いします。

進学資金シミュレーター

所得要件の基準にみたすかどうか日本学生支援機構のホームページにて確認できます。
※試算によるものであるため実際に申し込んだ場合の結果とは必ずしも一致しません。



家計基準について

- ・住宅ローン等の負債については、資産として取扱いません。
よって、ローン残額を資産から差し引くことはできません。

確認書の作成について

- ・親権者が外国籍の場合であっても、自署が必須です。名前・住所ともカタカナで、カタカナも困難な場合はローマ字表記（アルファベット）で記入してください。

○奨学金申請中の連絡について

提出書類の不備不足や書類の内容確認が必要な場合、連絡することがあります。

※[0854-54-0001]の電話番号は学院からの着信です。

○オフィスアワーについて

臨時休校中の間、奨学金手続きについての疑問点などの対応をオンラインで行います。オフィスアワー期間中はミーティングルームを開放していますので、お気軽にお問い合わせください。

- ・ZOOMによるweb対応(参加URLは説明会時のURLと同じ)
- ・4月13日(火)～4月19日(月)9:00～16:00 ※土日除く

※15日(木)10:30～12:00、19日(月)13:00～15:00は会議の為対応不可

※奨学金担当は2名(井上・平井)と少数で行っている関係で、多少待ち時間を頂く場合がありますがご了承ください。

【再掲】島根リハビリテーション学院における 手続きの流れ①

1.説明会への参加

説明会に参加し、採用までの流れについて把握してください。

2.書類送付(学院→新入生)

スカラネット入力下書き用紙、「マイナンバー提出書」のセット、スカラネット入力時に必要なID・パスワード、返信用封筒を郵送します。(4月13日発送)

3.書類返送(新入生→学院)

学院から郵送された書類に同封されている返信用封筒に、給付奨学金に申込をする方は「給付奨学金確認書」、貸与奨学金に申込をする方は「確認兼個人情報情報の取扱いに関する同意書」を入れて学院に郵送してください。

4.スカラネット入力下書き用紙の記入

「スカラネット入力要領【貸与】」を参照し、下書き準備用紙の記入をしてください。疑問点等あれば、学院奨学金担当者にお問い合わせください(オフィスアワー)。

5.スカラネット申込 ※4月22日(木)23:00まで

期限までにスカラネットから申込をしてください。

【再掲】島根リハビリテーション学院における 手続きの流れ②

5. マイナンバーの提出

マイナンバー提出書のセット内にある、「マイナンバー(個人番号)の提出方法」を参考に、**簡易書留**で日本学生支援機構宛に送付する

※スカラネット入力後1週間以内

4月30日(金)必着

7. 採用者説明会

6月下旬頃(予定) 奨学生証、返還誓約書を説明会で配布します。
返還誓約書に署名をし、提出していただきます。

6. 振込の確認

初回振込は 6月11日(金) の予定です。

通帳記帳等で確認してください。

提出書類に不備がある場合、振込が遅くなる場合があります。